

VFK 河田選手がやってきた!! ~夢のチカラ~

ヒーローになる時、それは今!!

天皇杯決勝で絶体絶命のピンチに神セーブを連発し、優勝の立役者と なったヴァンフォーレ甲府ゴールキーパーの河田晃兵選手が、12月14日(水)、社会貢献活動「夢のチカ ラ」の一環で祝小に来校してくれました。はじめに体育館で、4.5.6 年生とサッカーボールを使って交流しま

さすが絵になります











後半は教室に移動し、4年生がサッカー選手の食生活を中心に 全員にサイン 「食べること」の大切さについて学びました。さらに夢を持つことの大 切さやその夢をかなえるためのヒントをユーモアを交えながら話し、子 供たちの質問に丁寧に答える姿に、河田選手のプレーそのものの実 直な人柄が表れていました。「本物」とふれあえたこの体験は、子供た

ちにとって大きな宝物となり、1人1人に 勇気を与えてくれたことと思います。最後

に4年生からメッセージ入りの色紙をプレゼントしました。河田選 手から「祝小の子供たちは、質問もたくさん出たし、みんな元気で とても活気がありますね。」と褒めていただきました。当日は、時の 人だけあって報道陣の取材も多く、夕方の YBS ワイドニュースで も放映されました。



チャレンジ・オリンピック大会~1分の大切さ~



| | 月 | 8日(金)、児童会主催の「| 分間チャレンジ・オリン ピック大会」が行われました。「祝っ子まつり」をコロナ禍で もできるように工夫しての取組です。たてわり班ごとにコーナ 雑巾がけリレー





ーの担当になり、前半と後半で交代し、全員が役割を分担して運営しました。6つコーナ ーをチャレンジする中で、1分間という時間の大切さにも気づくことができたと思います。

寒さに負けるな ~元気アップタイム~

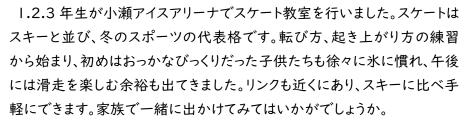
冷え込みが厳しくなり、お日様のぬくもりがありがたく感じる時季となりました。そんな寒さに負けずに、休み時間は外に出て元気に体を動かす祝小の子供たちにと、不定期に「元気アップタイム」を行っています。11月の後半からは、「エイトマン(8秒間走)」「ストラ





ックアウト」「20m ぞうきんがけタイムアタック」「全校鬼ごっこ」にチャレンジしています。休み時間には、児童会や委員会、学級の仕事もあり、自由参加ですが、放送がかかるとみんな校庭や体育館に飛び出してきます。

スケートって楽しいな ~1.2.3 年生スケート教室(11.24)~



















5.6 年生が自分で考えたお弁当を作って給食の時間に食べる「お弁当の日」を行いました。事前に栄養バランスや彩りを考えながらメニューを作り、材料の買い出しをしました。当日はいつもより早起きして、家庭科の調理実習や家庭でのお手伝いの経験を生かし、できるだけ自分の手でお弁当を作りました。持ち寄ったお弁当は、どれも個性豊かで子供たちの創意が生かされていました。自分で作ったお弁当の味は格別だったようでみんな舌鼓を打っていました。子供たちは「お母さんはすごい!」「家族と調理員さんのありがたみを感じた。」「家の人に感謝!」「朝、早く起きて手伝いたい。」といつも当たり前のように食べていた家での食事や学校の給食のありがたさに改めて気づいていました。当日の様子は、UTYの「スゴろく」で放映されました。

日本ワイン | 40 年史② ~勝沼図書館・くらむぼんワイン・日本遺産~



5年生の「ふるさと勝沼を調べよう」パート 2 です。勝沼図書館の古屋司書さんに「葡萄三説」をはじめとする貴重な文書から、祝地区における葡萄栽培の広がりやワイン醸造の技術の進歩などをわかりやすく説明してもらいました。さらに市教育委員会生涯学習課長の飯島さんには、「日本遺産」の概要と「日本ワイン140年史」について教えていただきました。12月12日(月)には、くらむぼんワインさんに見学に行き、畑でワイン用の葡萄の垣根栽培についてお話ししていただいた後、ワイン資料室やワインセラーの見学とコルク打ち

体験をさせてもらいました。見学中に「おもしろいな、ワインって。」と思わず口に出す子もいて学





びの深まりを感じました。これらの学習を通して、どんどん 葡萄とワイン博士になっていく5年生。「ふるさと勝沼を調 べよう」の学習もこれからいよいよまとめに入っていきます。

